



岩淵小 学校だより



令和5年4月6日
4月号
北区立岩淵小学校
校長 野尻 史子

ご入学、ご進級おめでとうございます



校長 野尻 史子

今年は春が急ぎ足でやってきました。校庭の桜は春休みのうちに満開を迎えてしまいましたが、花壇には菜の花やスイセンが咲きそろい、「花の岩淵」のシンボル、バラの若葉も清々しく、入学、進級の子供たちを迎えてくれました。

令和5年4月、新1年生35名(男子12名、女子23名)を迎え、全校児童 208名(男子101名、女子107名)で、岩淵小学校 開校86年目がスタートしました。

新学年が始まるこの時期は、一年中で最も学校に活気があふれる季節です。一学期初日の今日、子供たちは、新しい学年の始まりに心弾ませていることでしょう。

本校では、岩淵小を卒業するまでに身に付けさせたい4つの資質を、「岩淵小の合言葉」として、子供たちに呼びかけています。

い：いいあいさつ いい返事（規範意識）

わ：わたしもあなた（友達）も 大切（人権感覚）

ぶ：ふれあい 伝え合い なかよく （協力・協働）

ち：力いっぱい チャレンジ（自己肯定感、自主・自立）

今年度も、これらを学校生活の中で学年に応じて意識化させ、当たり前のことを当たり前に行動化できること、「凡事徹底」を念頭に子供たちを指導し、教育活動を展開して参ります。

3月23日（木）に、北区教育委員会から配信されたメールでお伝えしたとおり、この4月からは、学校教育活動に当たって、マスクの着用をもとめないことを基本とすることになりました。今後、5月には新型コロナウイルス感染症の法律上の位置付けが変更されることに伴い、教育活動における制限が緩和されれば、運動会での応援、音楽会での鑑賞等、保護者の皆様、地域の皆様に、子供たちの活躍する姿をたっぷりご覧いただけるのではないかと期待しています。

3月のWBC ワールド ベースボール クラシックでは、侍ジャパンの選手たちが、結束力のあるすばらしいチームワークで勝利を重ね、私たちを魅了してくれました。岩淵小は、今年度から「日本語学級」が開設され、教員の数も増えました。「チーム岩淵小」新体制で一丸となり、子供たちが安心して充実した学校生活を送ることができるよう、全力で取り組んで参ります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動にご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いたします。

この4月に着任した副校長をご紹介します

中野区立上鷲宮小学校から転任して参りました。副校長ののぐちたえこ野口妙子です。

「花の岩淵」に季節ごとに美しい花が咲くように、子供たち一人一人が素敵な花を咲かせられるよう、保護者や地域の皆様方と一緒によりよい学校をつくっていかれたらと考えております。

どうぞよろしくお願いたします。